

学位論文等審査基準

平成27年12月16日開催
第9回芸術研究科委員会にて承認
第9回産業科学技術研究科委員会にて承認
第9回人間文化研究科委員会にて承認

芸術研究科 修士課程 美術専攻（通信制を含む）

- ・テーマを明確にし作品を制作している。
- ・専門的な知識と技術を習得している。
- ・報告書が理論的で理解しやすく構成されている。
- ・報告書に研究課題と目的が明確に示されている。
- ・関連する論文や書籍が適切に引用されている。
- ・学術研究が従うべき規範を守り、倫理的配慮が適切になされている。

産業科学技術研究科 修士課程 機能物質化学専攻（通信制を含む）

- ・論文が論理的で理解しやすく構成されている。
- ・研究の目的、背景、方法、結果、考察が具体的かつ明確に示されている。
- ・先行研究を把握し、関連する論文が適切に引用されている。
- ・研究成果に新規性が含まれている。
- ・学術研究が従うべき規範を守り、倫理的配慮が適切になされている。

人間文化研究科 修士課程 人間文化専攻（通信制を含む）

- ・研究課題の目的と背景が明確に示されている。
- ・研究方法が具体的に示されている。
- ・研究結果が明確に示され、その解析と考察が適切になされている。
- ・先行研究を把握し、関連する論文が適切に引用されている。
- ・新しい知見や独自の観点が含まれており、論理的に記述できている。
- ・学術研究が従うべき規範を守り、倫理的配慮が適切になされている。

芸術研究科 博士（後期）課程 芸術制作表現専攻

- ・テーマを確立し独創的な作品を制作している。
- ・高度な専門知識と技術を習得している。
- ・論文が理論的で理解しやすく構成されている。
- ・研究目的、背景、結果、考察が適切かつ明瞭に示されている。
- ・先行研究を把握し、関連する論文および書籍が適切に引用されている。
- ・研究方法や研究成果に新規性が含まれている。
- ・第一著者の学術論文が2編以上刊行されているか、刊行の見込みである。
ただし、学術論文に代わるものとして、作品を個展や公募展などに2件以上発表し、評価を受けてもよい。
- ・学術研究が従うべき規範を守り、倫理的配慮が適切になされている。

産業科学技術研究科 博士（後期）課程 機能物質化学専攻

- ・論文が論理的で理解しやすく構成されている。
- ・研究の目的、背景、方法、結果、考察が具体的かつ明確に示されている。
- ・先行研究を把握し、関連する論文が適切に引用されている。
- ・研究方法や研究成果に独自性、新規性が含まれている。
- ・研究内容が、査読制度のある学術論文として2編以上刊行されているか、刊行の見込みである。ただし、1編は論文提出予定者を第一著者とするものであり、他の1編は論文提出予定者が口頭発表した国際会議などの論文（査読付）でもよい。
- ・学術研究が従うべき規範を守り、倫理的配慮が適切になされている。